

## 別紙 1

### 1 作業台数

- (1) 新規パソコン設定作業台数 1,700台
- (2) 新旧パソコンの交換作業 1,700台
- (3) 旧パソコンの廃棄作業 1,100台

※各台数は最大値であり、これを下回る可能性もある。

### 2 シール作成作業

パソコンの個体識別を行うための、コンピュータ名を記載したシールを作成する。台紙となるシールにコンピュータ名を貼付する。

※台紙となるシール、コンピュータ名を印字したシールについては、徳島県が準備する。

### 3 マスタイメージ作成作業

- (1) 対象パソコンを含む、徳島県が指定する4機種の設定済みマスタイメージを作成する。
- (2) マスタイメージは徳島県の指定するソフトウェアがインストールされた状態にすること。
- (3) 詳細な作業手順については、徳島県から貸与する手順書を参照すること。
- (4) 手順に変更の必要があるものは徳島県に確認し、許可を得た上で作業を実施すること。
- (5) 手順に変更があった場合は、手順書の該当部分を更新すること。
- (6) 作成したマスタ及び更新した手順書を徳島県が用意するUSBHDDに保存し、提出すること。また、完了報告を行うこと。

※対象機器については業務概要等説明会で説明する。

※この業務の実施に必要なパソコン及びネットワーク機器及びソフトウェア等は徳島県が支給する。

※受託者は、徳島県の許可を得て業務に必要な機器を持ち込むことができる。ただし、記録媒体を持ち込む場合は、新品の媒体にウィルスチェックを行ってから使用するものとし、ほかの業務には転用しないこと。

### 4 新パソコン設定作業

- (1) パソコン本体に「2 シール作成作業」で作成したシールの貼付を行う。
- (2) 新規パソコンに、ActiveImage Deploy USB Plus for Desktopを使用して、展開作業を行う。
- (3) 展開した時に作成される不要なユーザの削除等のWindows11の初期設定を行う。
- (4) パソコンのコンピュータ名の設定を行う。
- (5) IPアドレスの設定等パソコンのネットワーク環境の設定を行う。
- (6) 設定した機器のMACアドレスのリストを作成する。
- (7) パソコンの箱にコンピュータ名の貼付を行う。

※詳細な手順については、徳島県が貸与する設定作業手順書による。

※イメージの展開は徳島県が貸与するActiveImage Deploy USB Plus for Desktopにより行う。

※パソコンの設定内容については、徳島県が用意した設定一覧表により行う。

## 5 新旧パソコンの交換作業

- (1) 旧パソコンを受け取る。
- (2) 新規パソコンを渡す。また、受付簿に受領のサインをもらう。
- (3) 交換作業終了後、作業実績報告書とともに受付簿を報告する。

※詳細な作業内容は、徳島県が貸与する設定作業手順書による。

※新旧パソコンの受渡日時の調整は徳島県が行う。

※受付簿は徳島県が用意する。

## 6 旧パソコンの廃棄作業

徳島県と協議を行い、下記のどちらかの方法でデータを消去する。また、パソコン内のメモリとハードディスクは取り出すこと。

- (A) 徳島県が貸与するソフトウェアを使用し、ハードディスク内のデータを消去する。

※データ消去後に、ハードディスクデータ消去証明書をUSBHDDに保存し、消去証明書を作業実績報告書に添付し報告すること。

- (B) 徳島県の職員による立会いの下、ハードディスクを物理的に破壊し、作業実績報告書により報告すること。

## 7 旧パソコンの運搬作業

徳島県の職員からの指示によって、パソコンを指定場所へと運搬する。

## 8 注意事項

- (1) 作業は情報政策課及び406会議室で行う。
- (2) 県が提供する資料等は、作業場所外へ持ち出してはならない。
- (3) 受託者の責めに帰すべき事由による成果品のかしを発見した場合、その修正を行わなければならない。なお、新規パソコンを各所属に配備後にかしを発見した場合には、原則として、各パソコンを設置した所属でその修正を行わなければならない。